

赤ちゃんとお楽しむはじめての絵本



流山市立図書館

赤ちゃんとお絵本で楽しいひとときを

ことばの意味を理解できない月齢の赤ちゃんも、大人が読んでくれる声に耳をかたむけたり、絵本の絵をじっと見つめていたりします。
(赤ちゃんは、まわりの人たちに声をかけてもらうことが大好きです)

絵本のなかには、美しい絵があり、リズムのあることばがあり、赤ちゃんに語りかける材料がいっぱいあります。

どうぞ読み手の大人も楽しみながら、絵本を読んであげてください。絵本を読んでもらうことで、赤ちゃんは大人からの愛情を感じ取ります。

※このリストに掲載されている絵本は、市内のどこの図書館でも所蔵しています。書架にない時には、カウンターに声をかけてください。

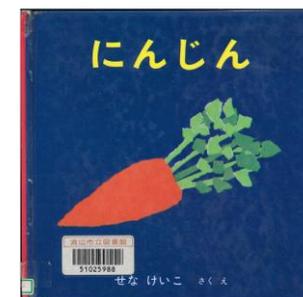


流山市立中央図書館
流山市加1-1225-6
Tel: 7159-4646



ぶーぶー じどうしゃ
山本忠敬/さく 福音館書店

大好きな自動車が本物そっくりに両ページいっぱい描かれています。パトロールカーや救急車、消防自動車、宅急便の車も。ぶーぶー、ばーばーばーばーと車の音も楽しめます。



にんじん
せな けいこ/さく え 福音館書店

うまやきりん、さる、ぶたと、動物たちが次々と、ああおいしいと言ってにんじんを食べます。そしてさいごは、元気な赤ちゃんがスプーンですくって「いただきまーす」



どうぶつのおかあさん
小森 厚/ぶん 数内正幸/え 福音館書店

子どもを運ぶおかあさんの、優しさとおまじなさが伝わってくる絵本です。本物そっくり描かれた数内さんの絵と簡潔な文章が読者をひきつけます。



おつきさまこんばんは
林 明子/さく 福音館書店

暗くなったお空にまんまるいお月さまが顔をだしました。ところが雲がやってきてお月さまをかくしてしまいました。再び顔をだしたお月さま。お月さまの表情も豊かな、短いストーリーのある絵本です。



がたんごとん がたんごとん
安西水丸/さく 福音館書店

「がたんごとん がたんごとん」と走る汽車に哺乳びんやカップやスプーンが「のせてくださーい」と次々に汽車にのってきます。

汽車の走る音と「のせてくださーい」のくり返しがこちよく耳にひびく楽しい絵本です。



ごぶごぶ ごぼごぼ
駒形克己/さく 福音館書店

カラフルで、はっきりした色使いの丸が、ぷくぷくぷくや、じゃわじゃわじゃわといった音とともに形や大きさをかえていきます。絵と音のひびきが楽しめる絵本です。



ねこが いっぱい
グレース・スカル/さく やぶきみちこ/やく
福音館書店

おおきいねこ、しましまねこ、ぼちぼちねこ、とシンプルに描かれた躍動感あふれるねこたちが登場します。最後にみんなそろって「にゃーお」「いぬがいっぱい」とともに赤ちゃんが喜んでみる絵本です。



まるくて いいしょ
こにしえいこ/さく 福音館書店

赤ちゃんが好きな、まるくていいものはなあに？画面いっぱいにはビスケットやクッキー、オレンジやグレープフルーツにスイカが描かれています。まるくていいものを他にも探してみてください。



まる まる
中辻悦子/さく 福音館書店

ふたつのまるを囲んだ線が、さんかくになったり、しかくになったり。えーんとないたり、にっこりわらったりの顔にもなります。

まるい穴に指を入れて遊んだりもできる絵本です。



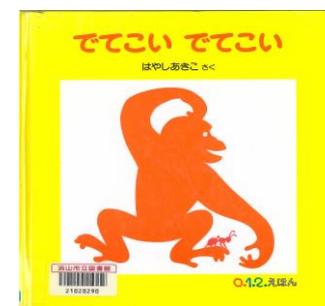
いない いない ばあ
松谷みよ子/文 瀬川康男/え
童心社

ねこやくまやねずみがページをめくって「いないいないばあ」をします。赤ちゃんが大好きな「顔あそび」の絵本です。絵本を読んだあとは、赤ちゃんとお母さんで「いないいないばあ」をして遊んでください。



ころころころ
元永定正/さく 福音館書店

赤や青や黄色の小さなたくさん色だまが、ころころころとこころがりながら、かいだん道や坂道をころがっていきます。色だまがすすむ美しい背景も楽しみながら、声に出して読んでください。



でてこい でてこい
はやしあきこ/さく 福音館書店

「でてこいでてこい」で、緑の色紙の中から、げげげごとカエルが、赤の色紙の中からはびょーん、ぴょんとウサギが抜け出てきます。くり返しも楽しく、次に何がでてくるのかワクワクする絵本です。